

全段連 環境自主行動計画（温暖化対策）

2009年度実績フォローアップ調査結果

2010年9月16日

全国段ボール工業組合連合会

全国段ボール工業組合連合会は環境自主行動計画に対する進捗状況を把握するため本年8月に自主行動計画参加企業に対して2009年度実績のフォローアップ調査を実施した。

1. 目標 2006年度～2008年度の3年間平均に対し、2009年度～2012年度の4年間平均でCO₂総排出量を6.5%削減する。
2. 自主行動計画参加企業数 34社
3. 全国段ボール生産量に対するカバー率 65.1%（2008年度）
4. 2009年度実績

		基準年度	計 画	実 績
		2006～2008 平均	2009～2012 平均 (基準年度比)	2009 年度 (基準年度比)
貼合生産量(34社)	百万m ³ /年	8,862	8,612 (97.2%)	8,331 (94.0%)
CO ₂ 総排出量	t-CO ₂ /年	539,223	503,914 (93.5%)	480,975 (89.2%)
CO ₂ 削減量※ ₁	t-CO ₂ /年	—	35,309 (6.5%)	58,248 (10.8%)
CO ₂ 排出原単位※ ₂	kg-CO ₂ /千m ²	60.84	58.51 (96.2%)	57.73 (94.9%)

※₁：基準年度に対する計画年度毎の削減量を示しています。

※₂：CO₂総排出量を貼合生産量で割った値となっています。

5. 2009年度実績の調査結果について

リーマンショック後の景気低迷の影響を受け、全国段ボール生産量は基準年度（2006～2008）平均に対し6.2%減となり、参加34社の貼合生産量も6.0%減となった。生産量の減少は段ボール工場の稼働率低下を招き、これはエネルギー効率の悪化、CO₂排出原単位の悪化につながるが、設備投資による燃料転換やエコ照明の導入、あるいは生産性向上努力等によりCO₂排出原単位を基準年度比5.1%削減することができた。このような努力の結果CO₂総排出量は、基準年度比10.8%と大幅な削減量となった。

以上

全段連 環境自主行動計画（温暖化対策）

<2010年8月改定>

2010年8月20日
全国段ボール工業組合連合会

全国段ボール工業組合連合会は、地球温暖化への対応として次の環境自主行動計画を設定し、段ボール工場におけるCO₂排出量の削減に取り組む。

1. 目標

2006年度～2008年度の3年間平均に対し、2009年度～2012年度の4年間平均でCO₂総排出量を6.5%削減する。

2. 自主行動計画参加社数 34社

3. 全国段ボール生産量に対するカバー率 65.1% (2008年度)

4. 目標値

		基準年度		計画年度	
		2006～2008 平均		2009～2012 平均	基準年度比
貼合生産量(34社)※ ₁	百万㎡/年	8,862		8,612	97.2 %
CO ₂ 総排出量	t-CO ₂ /年	539,223		503,914	93.5 %
CO ₂ 削減量※ ₂	t-CO ₂ /年	—		35,309	6.5 %
CO ₂ 排出原単位※ ₃	kg-CO ₂ /千㎡	60.84		58.51	96.2 %

※₁：前回の貼合生産量+製函生産量+段ボールパレット生産量を貼合生産量のみで修正しました。
基準年度は参加34社の実績、計画年度は見通し。

※₂：基準年度に対する計画年度の削減量を示しています。

※₃：CO₂総排出量を貼合生産量で割った値となっています。

5. 参加企業リスト(社名50音順)

浅野段ボール(株) 大阪紙器工業(株) 王子チヨダコンテナ(株) 鎌田段ボール工業(株) キンキダンボール(株)
(株)クラウン・パッケージ ザ・パック(株) 三協段ボール(株) (株)三興段ボール 昭和包装工業(株)
セツカートン(株) ダイナパック(株) タルタニパック(株) 中央紙器工業(株) 東海紙器(株) (株)トーシンパッケージ
(株)トーモク 中津川包装工業(株) 日段(株) 日東紙器工業(株) 日本紙器(株) 日本トーカンパッケージ(株)
日本パッケージ(株) 日通商事(株) ヒラダン(株) 富士段ボール(株) 北陸紙器(株) 美鈴紙業(株) 山下印刷紙器(株)
山田ダンボール(株) 大和紙器(株) ヤマトヤ(株) レンゴ(株) *森紙業(株)(関連グループ企業13社含む)

以上